

小規模多機能型居宅介護 両郡橋事業所 福祉の森「サービス評価」総括表

法人名	社会福祉法人 別福会	代表者	北地 輝昭
事業所名	小規模多機能型居宅介護 両郡橋事業所 福祉の森	管理者	貞山 智絵

法人・事業所の 特徴	別府市の南端にあり、海・山も近く自然豊かな環境下、ご利用者に寄り添いながら自立支援と地域連携を進めながら「楽しい時」を過ごしていただく努力をしています。
---------------	--

出席者	別府市職員	知見を有する者	地域住民・地域団体	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	5人	0人	1人	2人	4人	0人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する結果・取組	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	テーマごとに記入された改善計画につき、それぞれに具体的な計画を作成する	年間の計画を立て、計画に基づき、毎月の例会等にて職員の自己評価を確認した。	全体に職員の自己評価や計画性に基づく研修等行っている。	職員間での情報の共有と更なるスキルアップを計画的に行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	事業所への来所の機会を増やすためのイベントを企画する。	イベントは開催出来なかったが職員間で環境や不快な音や臭い等協議した。	建物内は清潔に保たれ、不快な音や臭い等はない。	前回出来なかったイベントや地域への研修等を行う。建物外回り等環境整備を図る。
C. 事業所と地域のかかわり	地域で開催される行事やイベントへの積極的参加。	地域での行事やイベントに積極的に参加した。(盆踊り・敬老行事・懇親会等)	地域の行事や清掃等積極的に行われ、地域に評価されてきた	地域の防災・避難訓練等に参加すると共に、地域活動の拠点化を目指したい。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組	利用者の方々が外出できる機会を増やし、体力を維持するための工夫をする。	計画的にご利用者への外出機会を増やすとともにイベントにも参加した。地域の相談にも対応	情報がなかなか得られない。工夫が必要。	地域の困りごと相談等に、民生委員・児童委員等の協働で取り組む。
E. 運営推進会議を生かした取り組み	事業所の取組みが推進会議を通して地域に理解していただけるよう情報の発信を工夫する。	運営推進会議で事業所の取組や状況や地域の会合等に参加し、情報の発信等を行っている。	運営推進委員会は資料・説明等わかりやすい。視察研修は参考になる。	地域の声を聴く機会でもある運営推進委員会を更に強化し、家族会の結成を図る。
F. 事業所の防災・災害対策	事業所の防災計画を作成する。	防災計画を見直すと共に、隔月ごとを目標に利用者を交えての避難訓練、防災設備点検等行う。	避難訓練等計画的に実施されている。	地域との避難訓練等積極的に行うと共に、職員個々の意識を高める。